

# 宮崎県健康づくり協会における胃がん検診について



(財)宮崎県健康づくり協会

松尾知章 長友繁光 松尾哲人 岩切真澄 宮野竜一 沼口 誠 姫松一成  
中村さつき 川崎美和 佐原泰子 栗谷耕児 湯田敏行

# 部位別がん死亡率 (人口10万人対)

部位別がん死亡率  
(男性)  
[全年齢 2005年]



資料: 国立がんセンターがん対策情報センター  
Source: Center for Cancer Control and Information Services,  
National Cancer Center, Japan

部位別がん死亡率  
(女性)  
[全年齢 2005年]



資料: 国立がんセンターがん対策情報センター  
Source: Center for Cancer Control and Information Services,  
National Cancer Center, Japan



# 胃がん検診のこれまでの累計

昭和41年度から平成18年度末まで

受診者数	がん発見数	がん発見率
1,524,320	1,931	0.127%



# 目的・対象

---

- ・目的

胃がんの早期発見と早期治療の徹底を図り、県民の健康維持に寄与する。

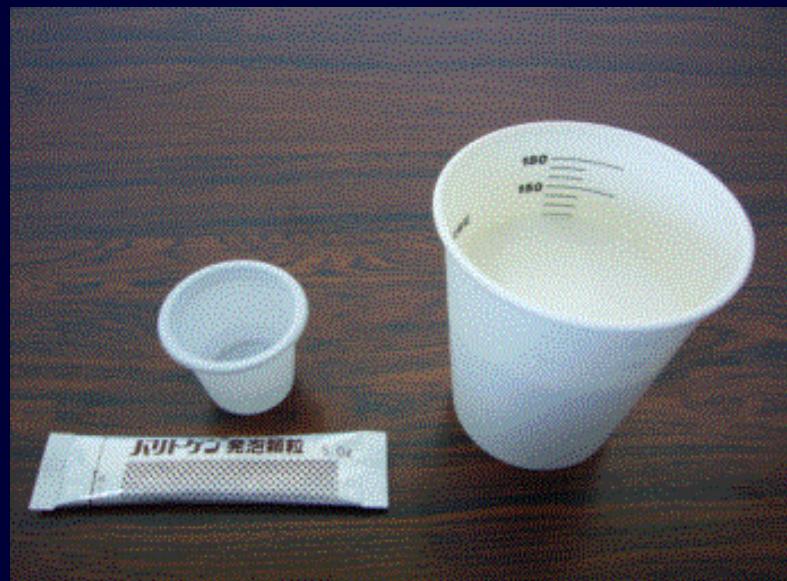
- ・対象

原則として県内在住の40歳以上の方

# 検診方法

## 受診票

発泡剤5g、バリウム120cc



団体名 住所 〒 予約番号 201  
 受付番号  
 (フリガナ) 氏名 生年月日: 年 月 日  
 地区・河原名 年齢: 歳 性別: 男・女  
 地区・河原ID 電話番号: 基連日年齢 歳  
 個人番号: 年齢基準日

検診コース 検診日  
 検診日: 受付時間: 検診会場:

胃がん検診受診票 (妊娠中の方は受診できません)

●過去に胃がん検診を受けたことはありますか  
 初めて  1年前  2年前  3年以上前  不明  
 (以前受けられたことのある方) その時の結果は  異常なし  要精密

●下記にあてはまる病歴はありますか  
 なし

①胃がん	治療中	治療済	放	置	手術歴	⑤食道がん	治療中	治療済	放	置	手術歴
②胃潰瘍	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑦食道狭窄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③胃ポリープ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑧十二指腸潰瘍	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④胃粘膜下腫瘍	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑨胆石症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤胃炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						

●下記にあてはまる自覚症状はありますか  
 症状なし  胃部の不快感  腹部の痛み  背中への痛み

●現在、たばこを吸っていますか ●吸う方、やめた方(数字で記入)  
 吸わない  吸う(習慣的)  1ヶ月以上断つやめた 1日平均  本  年間 ( ) cm

●家族(父、母、兄弟姉妹、祖父、祖母)にがんと診断された方はいますか  
 いない  いる いると答えた方 どなたが( ) どのがん( ) ( ) kg

身長・体重をご記入ください (実測している数値でOK)

【造影結果】	初 撮			再 撮			【検査指示】	初 撮	再 撮
	部位A	部位B	所見	部位A	部位B	所見			
異常所見 1							1 X線		
異常所見 2							2 内視鏡		
5 悪性病変							3 生検		
4 病変確定							4 その他		
3 病変存在の疑							判 定		
2 異常なし							<input type="checkbox"/> 異常なし		
1 造影不能							<input type="checkbox"/> 精検不要		
造 影 日							<input type="checkbox"/> 要精密検査		
造 影 医									

胃がん所見票

個人情報の取り扱いについて…知り得た情報については、健診事業に係る目的(診療や検査等・健診結果報告書・料金請求・個人識別情報を除いての精度管理や調査研究等)にのみ利用いたします。

健診機関: 財団法人 宮崎県健康づくり協会 〒890-0032 宮崎市霧島1丁目1番地2 宮崎県総合保健センター内 TEL 0985-38-5512

# 撮影法 (日本消化器がん検診学会ガイドラインによる)

## 胃間接撮影法 (8枚法)

造影剤：200w/v%以上,140ml 発泡剤：5.0g



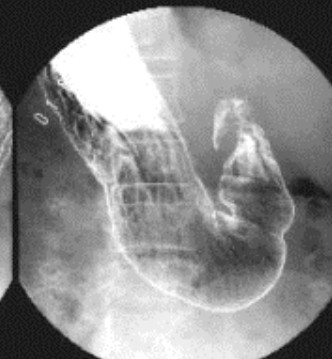
背臥位 正面



背臥位 第一斜位



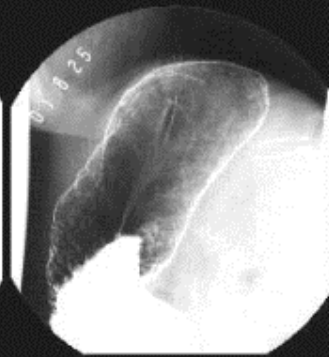
背臥位 第二斜位



腹臥位 頭低位



腹臥位 第一斜位



右側臥位



背臥位 (振り分け)



立位 第一斜位



# 読影 ~ 結果報告

---

## 読影

消化器がん検診読影医会(宮崎県内の十分な経験を有する医師21名で構成)の2名以上の医師が読影

## 結果報告

異常所見のある方には、市町村及び事業場の担当者を介し、専門の医療機関における精密検査の受診勧奨をおこなう

# 読影の様子



通常の読影



合同読影会(2回/年)



消化器がん検診専門委員会(1回/年)



# 平成18年度の実施状況

---

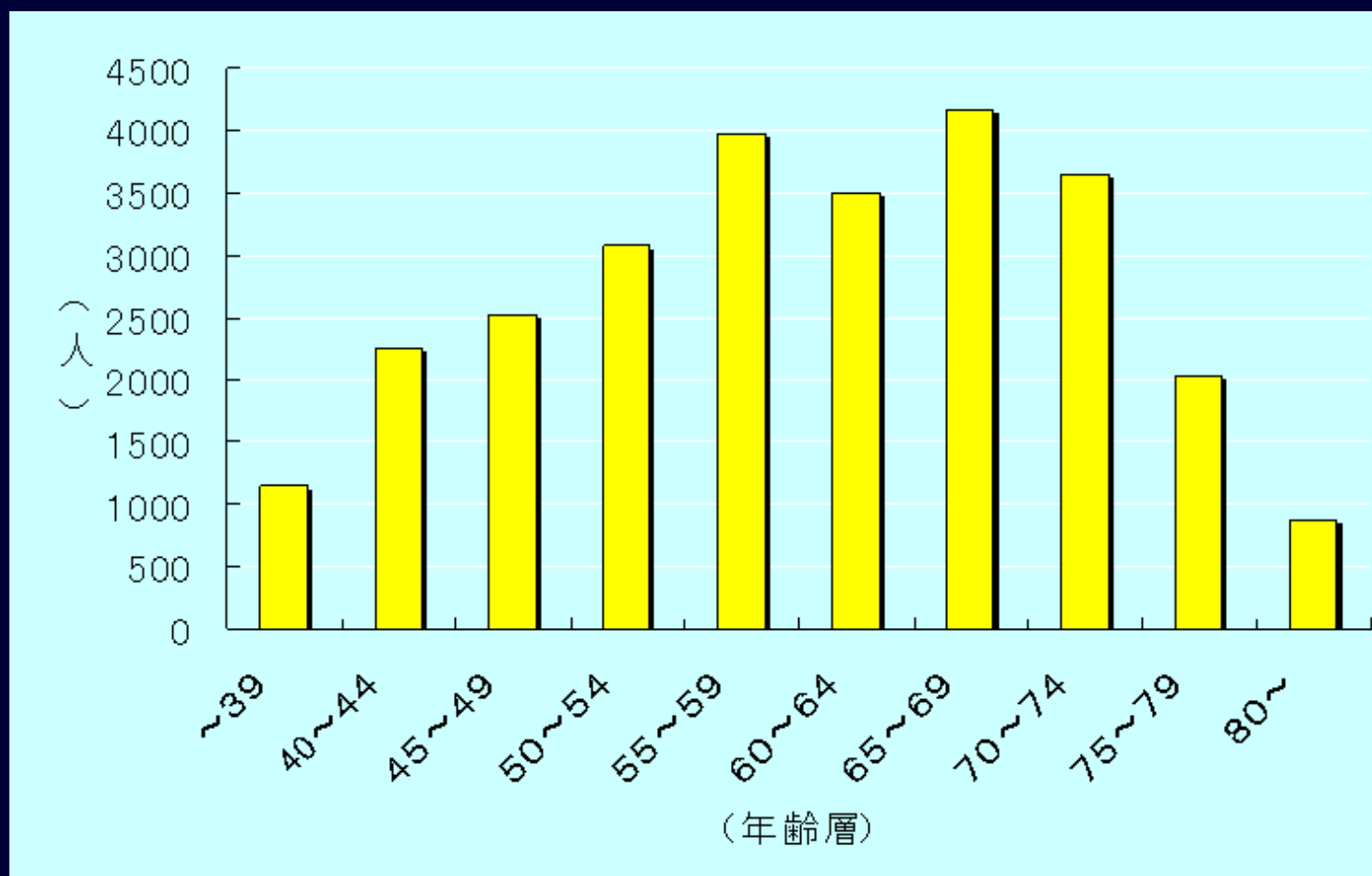
■ 受診者数 **27,186名**

**男性13,341 女性13,845**

**住民健診 21,181名(77.9%)**

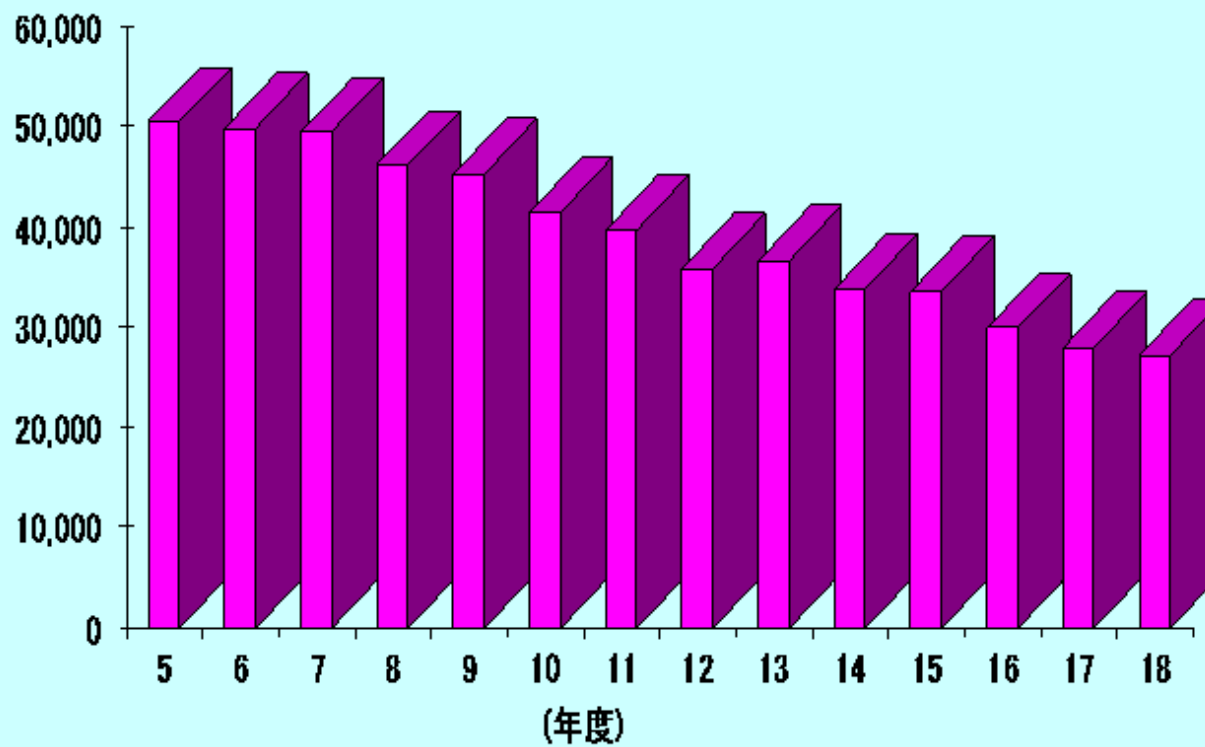
**事業場健診 6,005名(22.1%)**

# 平成18年度 年齢階層別受診状況



# 受診者数の年次推移

(受診者数)





# 平成18年度 検診成績

## 検診結果

受診者数	異常認めず	要精密検査	要精検率
27,186	24,372	<b>2,814</b>	10.4%

## 精密検査の結果

受診者数	異常なし	胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	その他
2,473	868	<b>37</b>	113	314	480	661



# 検診成績

平成18年度 受診回数別の内訳

	初回	複数回
受診者数	2,098	25,088
がん発見数	1 (0)	36 (26)

( ) は早期がん

# 発見胃がんの特徴

No	性別	年齢	受診回数	診断法	診断後の処置	早/進	UML部位
1	女	63	複	生検	内視鏡的治療	早期	M
2	男	68	複	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	早期	L
3	男	66	複	内視鏡・生検	外科的手術	早期	U~M
4	男	73	複	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	早期	M
5	男	65	複	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	早期	M
6	女	65	複	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	早期	L
7	男	66	複	生検	外科的手術	早期	L
8	男	63	複	内視鏡	外科的手術	早期	M
9	男	70	複	生検	外科的手術	早期	L
10	男	48	複	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	早期	U~M
11	男	75	複	内視鏡・生検	外科的手術	早期	L
12	男	74	複	内視鏡・生検	外科的手術	早期	M
13	男	74	複	内視鏡・生検	内視鏡的治療	早期	U
14	男	71	複	内視鏡	外科的手術	早期	U
15	男	74	複	生検	内視鏡的治療	早期	M
16	女	72	複	内視鏡・生検	内視鏡的治療	早期	M
17	男	57	複	内視鏡・生検	他院紹介	早期	L
18	男	73	複	内視鏡・生検	外科的手術	早期	L
19	男	70	複	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	早期	M
20	男	69	複	内視鏡・生検	内視鏡的治療	早期	U
21	女	87	複	内視鏡・生検	内視鏡的治療	早期	U
22	女	71	複	内視鏡・生検	外科的手術	早期	M
23	男	72	複	内視鏡・生検	治療なし	早期	M
24	男	72	複	内視鏡・生検	内視鏡的治療	早期	L
25	男	62	複	内視鏡・生検	内視鏡的治療	早期	L
26	女	73	複	生検	外科的手術	早期	M
27	男	59	腹	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	早期	M
28	男	44	複	内視鏡	外科的手術	進行	M
29	女	82	複	内視鏡・生検	外科的手術 + 化学療法	進行	M
30	女	62	複	内視鏡・生検	腹腔鏡下手術	進行	L
31	女	74	複	内視鏡・生検	外科的手術	進行	L
32	男	62	複	内視鏡・生検	外科的手術	進行	M
33	男	58	複	X線・内視鏡・生検	外科的手術	進行	M
34	女	54	複	内視鏡・生検	化学療法	進行	U
35	男	71	複	内視鏡・生検	外科的手術	進行	L
36	女	76	複	内視鏡・生検	外科的手術	進行	M
37	男	65	初	内視鏡・生検	外科的手術	進行	M~L



# 発見胃がんの特徴

男/女、早期/**進行**の内訳

	早期がん	<b>進行がん</b>	計
男性	21	<b>7</b>	<b>28</b>
女性	5	<b>4</b>	<b>9</b>
計	<b>26</b>	<b>11</b>	<b>37</b>



## 診断後の処置

	早期がん	進行がん
外科的手術	10	7
内視鏡的治療	8	なし
腹腔鏡下手術	6	2
化学療法	なし	1
外科的手術 + 化学療法	なし	1
他院紹介	1	なし
治療なし	1	なし



## 全国平均（日本対がん協会）との比較

	受診者数	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	発見がん数	がん発見率 (%)
全国 (H17)	2,515,391	9.6	80.0	3,239	0.13
当施設	27,186	10.4	87.9	37	0.14



# 問題点

---

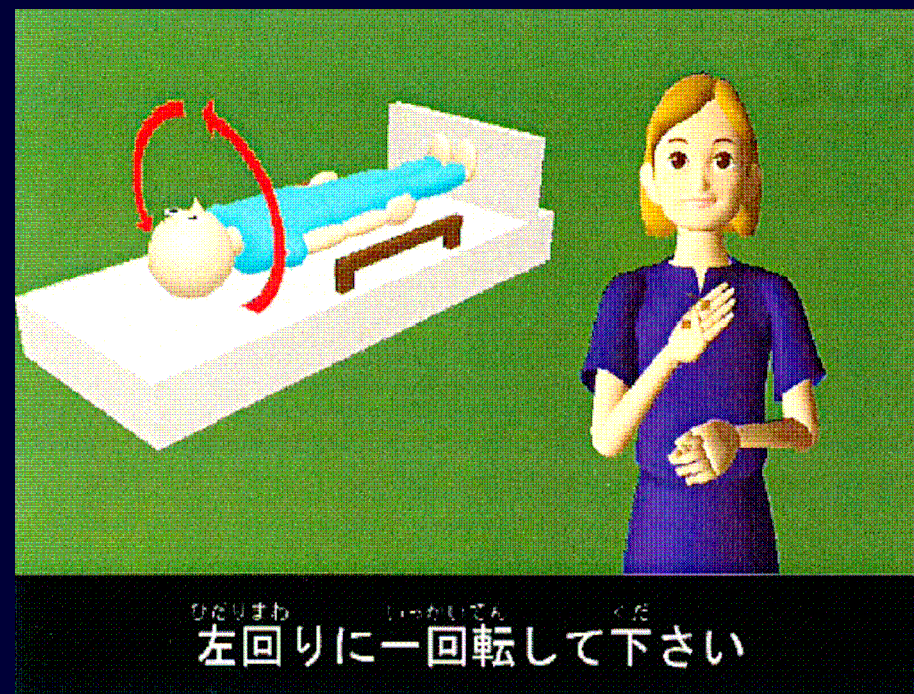
- 受診者数の減少
  - ・ 集団検診から個別検診への移行
  - ・ 内視鏡検査への移行
  - ・ 検診業者の増加
  - ・ 国からの補助金廃止(1998~)

# 問題点

- 受診者の高齢化  
誤嚥の危険性



# 聴覚障害支援システム(九州初)



# 聴覚障害支援システム

2008.03.21 出発式





## 考察とまとめ

- 早期発見のためには**逐年検診**が有効
- **早期がん比率が70.3%**と良好な結果が得られた
- 全国平均と比較しても、**要精検率**や、**胃がん発見率**に大差はみられず、**精検受診率では87.9%**と全国平均を上回った
- 今後も**検診精度の維持向上**を図るために、**撮影技術**や、**読影能の研鑽**にはげまなければならない
- 市町村、事業場との連携により、**受診率を向上**させなければならない